

赤磐市・久米南町境界付近で 起こった地震



石川県能登地方をはじめ、最近、全国的に地震の発生が増えています。

赤磐市と久米南町の境界付近でも、2023年4月23日12時29分に直下型地震が起きました。震央（「震源」の真上の地表の点のこと）は、北緯34.9度、東経134.0度で、吉井竜天オートキャンプ場の北300mにあたります。深さ10km、マグニチュードは2.7でした。震度は岡山市北区建部町と真庭市で1でした。地震を起こした断層が地下でどのようにになっているか（発震機構）は、現在のところ分かっていません。

この地震では、揺れのみならず「ドン」という音も聞こえたことから、地球史研究所では、揺れと音のした地理的範囲から、音の正体を探ることを目的として調査を行いました。調査は、周辺地域に住む94人にお会いしてインタビューをする方法を取りました（4通りのいずれかを経験したかを尋ねました：①音と揺れ両方あり、②揺れのみ、③音のみ、④音と揺れ両方なし）。その結果を国土地理院の地図にプロットしました（図1）。

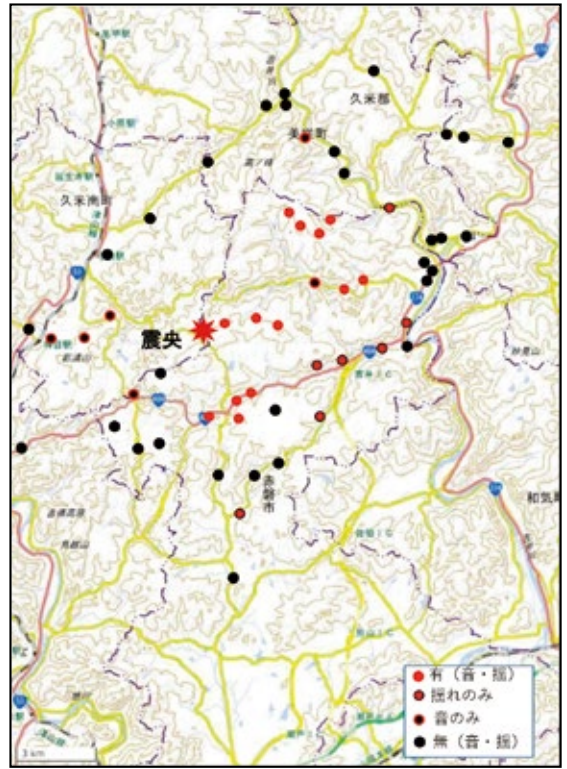


図1 音と揺れの調査結果

震央の西部の地域は揺れていませんが、南部と東部では揺れています。南部は震央から7kmの笹岡まで、東部は震央から8kmの福田までの範囲で揺れました。「ドン」の音は、東西南北で聞かれました。南部と東部の地域ではそれぞれ震央から3.5kmと7km以内で聞こえています。南部と東部の「ドン」の音が聞こえた範囲には、仁掘西、仁堀中、仁堀東、戸津野、中勢実、黒本、是里が入ります。揺れがなかった震央から西6km地点の神目駅付近や北8km地点の柵原西小学校近辺でも聞こえています。「ドン」の音が聞こえた分布域は、地震の揺れがあった地域とは異なっていることが分かりました。

「ドン」の音は、久米南町山手、上分、赤磐市仁堀東ではかなり大きく聞こえています。車がぶつかったかのようなとか、扉が強い風で閉まったような、との表現がなされました。久米南町山手では「ドン」の音の前に「ゴロゴロ」という音を聞いた人もいました。

「ドン」の音の正体は、地震学の観点からいまだ不明です。経験は時間と共に風化してゆきます。4月23日のお昼に「ドン」の音を聞いた人は、地球史研究所までご連絡ください。頂いた情報をもとに、考察結果をまた報告していきたいと考えています。



もっと知りたくなった人は、地球史研究所の先生に聞いてみよう！

▶地球史研究所(周匝) ☎956-3538 (※外出中で不在のときもあります)

●問い合わせ先／政策推進課政策企画班 ☎955-2692